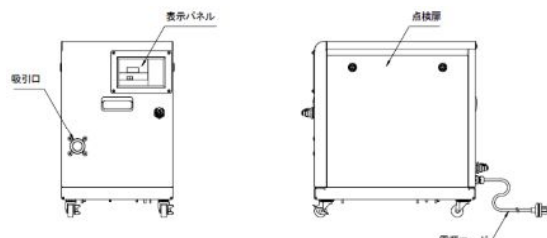


ウィスパー リベル I

【形状・構造及び原理等】



外寸：583mm（H）×370mm（W）×535mm（D）

質量：67 kg

2. 作動原理

歯科用ユニットと装置はバキューム用配管と遠隔操作の操作線で接続する。歯科用ユニットでバキューム操作スイッチが入れられると、モーターが回転を始める。モーターはベルトで接続されたブローアのタービンを回転させる。タービンの回転により生じる負圧によって歯科用ユニットの吸引装置で吸引を行う。

3. 性能

吸引圧力：153.3hPa（最大）

空気流量：700L/min（132hPa のとき）

4. 電氣的定格

電源定格：AC200V（三相）

電源周波数：50Hz または 60Hz

電源入力：3.2A（50Hz）、3.0A（60Hz）＊

電撃に対する保護の形式：クラス I

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：装着部なし

作動モード：連続作動

ヒューズ定格：20A ＊＊

5. EMC：JIS T 0601-1-2：2012 に適合 ＊＊

【使用目的又は効果】

歯科用ユニットと接続して、治療中に口腔内に発生する水、血液、唾液、碎片等を吸引する。

【使用方法等】

1. 設置

①三相 AC200V（50Hz または 60Hz）の電源を設置する。
電源はブレーカーで入/切が行えるものであること。

②装置を床面が水平なところに設置する。

③分離器と装置の吸引口を塩化ビニルパイプ等で接続する。

④装置の電源箱の端子 No.5 と 6 に歯科用ユニット（JIS T 5701 に適合したものであること。）から配線された操作線を接続する。

⑤電源ソケットに電源プラグを差し込む。

⑥表示パネルの透明カバーを取り外し、ON スイッチを押して装置を作動させ、吸引することを確認する。

⑦表示パネルの透明カバーを元通りに取り付けて固定する。

2. 操作

①ブレーカーで電源を入れる。

②歯科用ユニットのバキューム装置スイッチを入れると、装置は吸引を開始し、操作スイッチを切ると吸引を停止する。

③バキューム装置の使用を終えたなら、ブレーカーで電源を切る。

※モニターの LED 表示が消えていることを確認すること。

【使用上の注意】

1. 本品を設置するときは、次の事項に注意すること。

①水の掛からないところに設置すること。

②湿気のない、風通しの良い、埃、塩分、イオウ分等を含んだ空気のないところに設置すること。

③水平な、振動、衝撃（運搬時を含む）を受けないところに設置すること。

④化学薬品の保管場所やガスの発生するところに設置しないこと。

⑤十分な電源容量をもつ電源に接続すること。

⑥アースを正しく接続すること。

⑦患者環境外（患者より 1.5m 以上離れた所）に設置すること。

2. 機器に患者が触れることがないように注意すること。

3. 使用を終えたなら、ブレーカーで電源を切ること。

4. 異常音を発している時やベルトが切れかかっている場合は、使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

①本品を保管する場合は、化学薬品の保管場所や、湿気、ガス等が発生するところを避けること。

②しばらく使用していなかった機器を使用する場合は、始業点検を行ってから使用すること。

2. 耐用期間

耐用期間は正規の保守を受けた場合に製造日より 10 年とする。

（耐用期間は自己認証[当社データ]による。）

取扱説明書を必ずご参照ください

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者の行う保守・点検

- ①使用前に、モニターにエラーが表示されていないかを確認する。また、作動時に異常音や振動が発生しないことを確認する。
- ②3ヶ月（又は運転 250 時間）に一度、外装の汚れを払う。
- ③3年（又は運転 3000 時間）に一度、フィルターを交換する。

2. 業者の行う保守

3年（又は運転 3000 時間）及び6年（又は運転 6000 時間）に一度、業者による点検を受け、消耗部品を交換する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社 **ヨシダ**

住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

機械部

電話番号: 03-3845-2941

FAX 番号 : 03-3845-2948

製造元：アネスト岩田株式会社福島工場

取扱説明書を必ずご参照ください